



小学校における『消費者教育』とは

監修 西村隆男

少子高齢化、IT化、グローバル化の加速度的な進展、あるいは地球環境の保全が不可欠な現代社会の中で、今ほど消費者としての市場における選択、購入、消費、廃棄、再生において、自律的判断が求められる時代はないと言っていいでしょう。その目標とするところは、公正で持続可能な社会の実現に寄与する消費者市民の育成です。小学生ももちろん立派な一人の消費者です。

この教材では、一人一人の児童が、自らの生活を振り返りながら、消費生活における主体的な行動の重要性や果たすべき役割に気づき、考えられる様々な工夫をしています。とくにビデオの中では、発問やクイズなどを多用し、具体的に自身の頭で考え、普段の生活の中でできること、すべきことを理解し、実行できる力を身に付けられるように配慮しています。

消費者教育推進法が平成24年に制定され、消費生活に関わる知識を身に付け自らの行動に生かすことのできる能力や、公正で持続可能な社会を築くために行動し発信できる資質を育むことを消費者教育と定義し、その推進を国や地方公共団体の責務としました。本教材によって、子どもたちが消費者市民として成長するきっかけを得ることができれば望外の喜びです。



監修者 西村隆男

プロフィール

横浜国立大学教育人間科学部教授。消費者教育の第一人者。
消費者庁消費者教育推進会議委員・会長代理、
文部科学省消費者教育推進委員会・委員長などの役職に就き、
消費者教育推進法制定にたずさわる。数多くの著書、教材監修を手がけている。

本教材の意図と活用方法

物やお金の大切さを伝えるキャラクター^{おかねだいじ}御金大事が、物や金銭の大切さやより良い使い方を楽しくわかりやすく伝えます。小学生の身の回りやよくあるシーン、クイズや語りかけで知識の定着をはかります。平成20年3月告示の学習指導要領にそった、小学校高学年家庭科で活用していただけるように作成しました。授業に合わせて各チャプターを独立して再生可能です。



DVD (38分35秒)

- チャプター1 物やお金の使い方……………5分13秒
- チャプター2 物の選び方……………4分13秒
- チャプター3 計画的な買い物のしかたって?……………6分43秒
- チャプター4 なに見て選ぶ?……………7分16秒
- チャプター5 買い物が世界を変える!?……………6分37秒
- チャプター6 御金大事の買い物達人への旅!……………8分45秒